

家畜衛生だより

From 中央家保 豚用



中央家畜保健衛生所・中央動物防疫協会
〒262-0011 千葉市花見川区三角町656
Tel: 043-250-4141 (夜間・休日対応)
Fax: 043-286-0090
(公社)千葉県畜産協会

豚熱ワクチン接種適期について

昨年度、千葉県においてワクチン接種適期の検討を行いました。その結果から当面の間、県として以下の方針を推奨します。

- 30～40日齢接種を基本とする ⇒裏面を参照
- テイク率が低い(80%未満)農場は追加接種と抗体検査を実施する
- ワクチンで100%防御できるタイミングは無いことから引き続き農場防疫を強化する

農場を豚熱から守るには、衛生管理も重要です!!

★ 豚熱ウイルスは環境残存性が高いウイルスです
「農場に入れない」だけでなく「豚舎に入れない」という意識が重要!

～豚熱対策上重要な飼養衛生管理ポイント～

1 衛生管理区域に立ち入る際

- 車両の消毒
- 人の手指の消毒
- 専用の衣服及び靴の設置並びに使用

2 畜舎に立ち入る際

- 人の手指の消毒
- 専用の衣服、靴の設置と使用

3 畜舎外での病原体の汚染防止

- 柵・ネットの設置
- 環境からの交差汚染防止

4 衛生管理区域内の整理整頓及び消毒

- 畜舎、柵回りの草刈り
- 豚や人の移動通路の消毒

豚の様子がおかしいな?と思ったら中央家畜保健衛生所まで

TEL. 043-250-4141 (夜間・休日転送) FAX. 043-286-0090

※必ず5回以上コールしてください

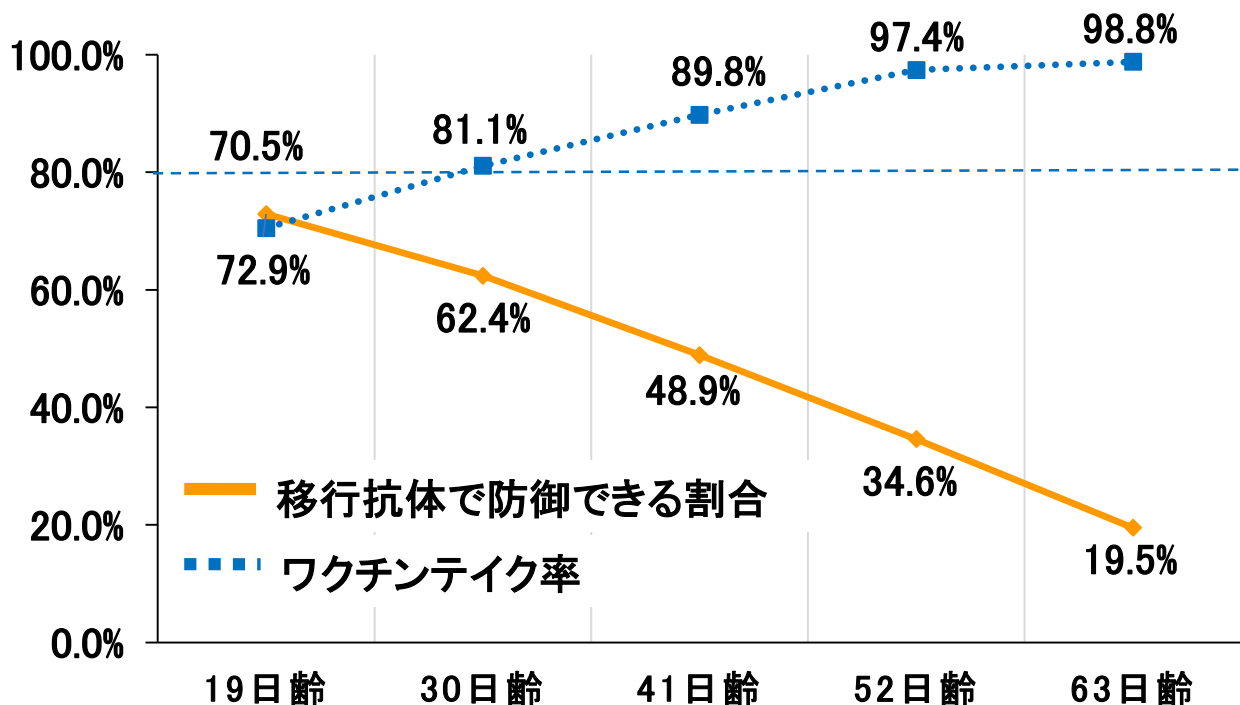
(参考) 豚熱ワクチン接種適期の検討について

千葉県では、令和3年7月～12月にかけて県内20農場を対象として肥育豚30日齢の移行抗体価を測定し、日齢ごとに移行抗体で防御可能(移行抗体価16倍以上)な割合とワクチンテイク率を試算した。

【結果】

※30日齢の移行抗体価から半減期11日で算出、実測値ではない

ワクチン接種時の日齢	19日齢	30日齢	41日齢	52日齢	63日齢
移行抗体で防御できる割合	72.9%	62.4%	48.9%	34.6%	19.5%
ワクチンテイク率	70.5%	81.1%	89.8%	97.4%	98.8%



- 19日齢時接種ではテイク率が80%未満
 - 30日齢以上ではテイク率が80%以上
 - 41日齢以降は移行抗体による防御可能割合が50%以下に低下すると推測
- ⇒30～40日齢接種を推奨**
(離乳豚や接種後日数の短い肥育豚への侵入防止対策を強化)